

年 月 日

（宛先）津島市長

補助対象者 住 所
氏 名
（連絡先：氏名
TEL)

津島市空き家・空き店舗リノベーション事業費補助金交付申請書

津島市空き家・空き店舗リノベーション事業費補助金交付要綱第 10 条の規定により補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。この申請書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

（建築物等の概要）

- 1 補助申請額 _____ 円
- 2 工事の名称 _____ 工事
- 3 工事の場所 津島市

添付書類

- （1）付近見取図
- （2）補助対象建築物の所有権を証する書類（所有権を有する場合）
- （3）補助対象建築物の D I Y 型賃借（借主の意向を反映して住宅のリフォームを行うことができる賃貸借）契約書の写し（賃借権を有する場合）
- （4）貸主と借主の権利義務を含む合意事項を明確にした合意書及び承諾書（賃借権を有する場合）
- （5）補助事業に要する費用の内訳を示す書類
- （6）補助事業の工事図面
- （7）補助事業の着手前の状況を示す写真（補助対象工事部位ごとの写真）、当該写真の撮影の位置及び方向を記した図面
- （8）空き家又は空き店舗に係る書類のうち、以下のア～ウのいずれかの書類
- ア 電気、水道又はガスの使用中止日（閉栓日、契約廃止日等）が確認できる書類
- イ 補助対象建築物の所有者と当該建築物の媒介契約を締結した宅地建物取引業者が、当該建築物の現況が空き家又は空き店舗であり、かつ、当該建築物は除却又は取壊しの予定があることを表示して広告していることを証する書類（ただし、宅地建物取引業者による広告が行われたものに限る。）
- ウ その他市長が補助対象建築物において、「居住その他の使用がなされていない建

築物」と判断することができる書類

- (9) 芸術家を証する書類（芸術家の制作、発表・体験の場づくりの用途に改修等を行う場合）
- (10) 市税の完納証明書
- (11) その他市長が必要と認める書類

様式第 1 の別添 1

補助対象建築物の概要	所在地	津島市	
	構造階数	木造（ ☐ 在来工法 ☐ 伝統構法）・鉄筋コンクリート造・鉄骨造・その他 地上（ ）階／地下（ ）階	
	建築年	（明治・大正・昭和・平成・令和） 年	
	空き家・空き店舗となった日	年 月 日	
	施工前の建物用途	☐ 一戸建住宅 ☐ 一戸建店舗 ☐ 併用住宅 ☐ 兼用住宅（居住部分以外の部分の用途： ） ☐ 長屋（申請住戸の数 戸／全 戸）	
	施工前の建物面積	総床面積 m ² 1階： m ² 2階： m ²	
	施工後の建物形態	申請に供する面積： m ² 総床面積に対するその割合： パーセント	
	過去に本要綱に基づく補助金の交付を受けていない建築物であり、かつ、本市を含む公的機関から、同種類品の補助金の対象工事と同一の部位に対して交付を受けていない建築物である。 ☐ はい		
申請者区分	☐ 所有者 ☐ 補助対象建築物の賃借予定者 ☐ 補助対象建築物の購入予定者		
関係権利者の同意	申請者は、賃借予定者である。 ☐ はい	⇒ 所有者全員又は管理者の同意を得ている。 ☐ はい	
	申請者は、購入予定者である。 ☐ はい		
	申請者は、所有者の一人である。 ☐ はい	⇒ 共有者全員の同意を得ている。 ☐ はい	
補助対象工事に要する費用	金_____円 （税抜き）		
補助申請額	金_____円		
補助事業実施予定期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
施工予定業者等	☐ 事業者が実施する。 業者名： （担当者 ） 所在地： （電話 — — ）		
	☐ 申請者が直接施工する。		

様式第 1 の別添 2

工事種別		補助対象工事に要する費用(税抜金額)			
①		円			
②		円			
③		円			
④		円			
⑤		円			
⑥		円			
⑦		円			
⑧		円			
⑨		円			
⑩		円			
⑪		円			
合計額(①～⑪)		(A) 円	補助率	(A)に補助率を掛けた金額を記載	(B)の 1,000 円未満を切り捨てた金額を記載
			1/2	(B) 円	(C) 円

事業計画書

補助対象用途	事業計画 (改修後の利用計画について具体的に記入してください。)
公益性の向上に資する用途 (地域の居場所づくり又は芸術家の制作、発表・体験の場づくり)	・施設名 ・利用日、利用時間 ・利用人数 ・具体的な事業内容 ・公益性の向上に資する理由
集客力の向上に資する用途	・施設名 ・営業日、営業時間 ・従業員数 ・具体的な事業内容